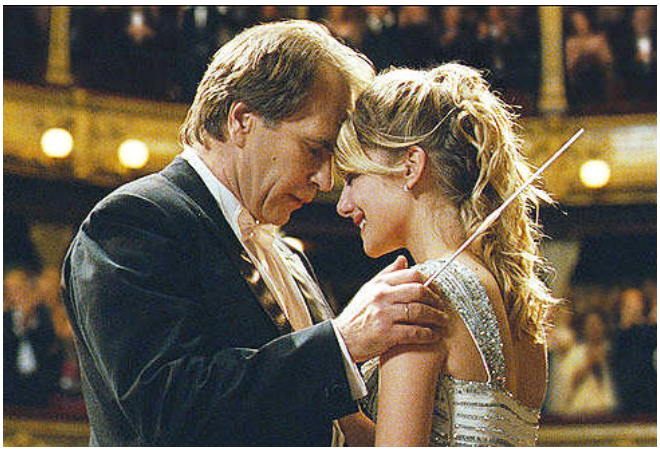
日本ユーラシア協会東京都連合会が今回皆様に紹介する話題作は

Le Concert

映画「オーケストラ」

寄せ集め集団が巻き起こす奇跡の物語。
沸き起こる拍手に温かい涙が流れる、笑って、元気をくれる作品。
愛すべきリベンジ楽団の大逆転劇に、笑って、泣いて、拍手喝采！
この夏、都連会員におくる感動の名場面、名曲の数々を堪能しよう

劇場清掃員として働くさえない中年男アンドレイ・フィリポフは、かつてはロシア・ボリショイ管弦楽団で主席を務めた天才指揮者だった。
彼はソ連時代ユダヤ系の演奏家たちの排斥を拒絶し、名声の絶頂期に解雇されたのだった。ある日、清掃中にアンドレイは、1枚のFAXを目にする。
それは、演奏を取りやめたLAフィルの代わりに、パリのシャトレ座で演奏するオーケストラを見つけたいという内容だった。
その瞬間、彼は、かつての仲間を集めて偽のオーケストラを結成、ボリショイ管弦楽団代表としてパリに乗り込むことを思いつくが、、、、



2009年フランス映画、露語・仏語、日本語字幕　124分　日本公開2010年4月

上　映　：　2011年7月30日（土）14:00～

会　場　：　日ソ会館201・202号室（世田谷区経堂1-11-2　日本ユーラシア協会内）

鑑　賞　：　一般　800円
日本ユーラシア協会会員500円、会員シルバー割引（65歳以上400円）、
学生割引（東京ロシア語学院生等400円）

上映中に使用される曲目

ピアノ協奏曲第２１番ハ長調ＫＶ４６７	ヴォルフガンク・アマデウス・モーツア
ウイリアム・テル	ジョアキーノ・ロッシーニ
西風の見たもの	クロード・ドビッシー
ヴァイオリン協奏曲ニ長調Ｏｐ．３５	ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
ヴェニスの謝肉祭	ジョン・パティスト・アーバン
憂鬱なセレナード変ロ長調Ｏｐ．２６	ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
交響組曲「シェエラザード」Ｏｐ．３５	ニコライ・リムスキー・コルサコフ
白鳥の湖	ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
スペイン交響曲ニ短調Ｏｐ．２１	エドゥアール・ラロ
ヴァイオリン協奏曲ホ短調Ｏｐ．６	フェリックス・メンデルゾーン
無伴奏チェロ組曲第１番ト長調ＢＭＷ１００７	ヨハン・セバスチャン・バッハ
ヴァイオリン協奏曲ニ長調Ｏｐ．３	ピョートル・イリイチ・チャイコフスキー
アルペッジョーネ・ソナタ　イ長調Ｄ．８２１	フランツ・ペーター・シューベルト
２４のカプリース作品１	ニコロ・パガニーニ
剣の舞	アラム・ハチャトリアン
幻想曲ハ長調Ｏｐ．１７	ロベルト・シューマン
交響曲第１番ニ長調「巨人」	グスタフ・マーラー
２つのヴァイオリンのための協奏曲ニ短調ＢＷＮ１０４	ヨハン・セバスチャン・バッハ

音楽関係者らの絶賛の声

愛すべき寄せ集め楽団の大逆転に、笑って、泣いて、拍手喝采！真実に限りなく近いフィクション！その時代を体験した私にはどの場面も知っているように感じた。西本智実さん（指揮者）

ラスト 12 分の“チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲”を、見て聞くだけでも、この映画の醍醐味があります。おすぎさん（映画評論家）

音楽の世界に身を置いていられて本当にうれしい。この当たり前ではない必然を改めて思い出させてくれて、背中を押してもらえた…心震える映画でした。宮本笑里さん（ヴァイオリニスト）

好きで始めた音楽の道だから、あきらめきれないこともある。あ、あまりにも高貴な世界の、うらぶれた芸術家達の復活劇！このオーケストラで歌いたい。中島啓江さん（オペラ歌手）

人間臭い、オーケストラという集団の生み出す滑稽さ、音楽を仕事にすることの尊さ、彼らが生きぬいた時代の宿命。この映画にはそんな魅力がハッキリと描かれていて、とても気に入りました。佐渡裕さん（指揮者）

内在する悲しみをそれぞれの心に閉じ込め、逞しく生きる彼ら。そんな彼らが奏でるチャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲に心震え、音楽から力強いメッセージをもらいました。フランスの最高傑作コメディーだ。　西村雅彦さん（俳優）

最後はなぜか涙が止まらない。理屈はない。ただ自分の心が全開してしまったような、重荷を降ろしたようなすがすがしい感情に浸っていた。音楽万歳！！服部隆之さん（作曲家）

“のだめ”オーケストラがロシアにもあった！チャイコフスキーのヴァイオリン協奏曲がこんなにも心にしみいる曲だとは・・・・。山本益博さん（料理評論家）

時空を超えて流れ続ける名曲が、人の心をつないでいく。憎しみや悲しみを癒す音楽は、私達を天空の世界へと誘う。コクのある良質な時間に浸れる映画だ！千住真理子さん（ヴァイオリニスト）

素晴らしいクラシックの音楽とストーリーの「ハーモニー」！！感動のクライマックス！！絶対見て欲しい！　椿姫彩菜さん（コメンテーター・モデル）

あくなき好奇心と生命力のたくましさに拍手！音楽っていいなぁ・・・音に携わる人間でありながら、素直に感動してしまいました。西村由紀江さん（ピアニスト・作曲家）

さまざまな困難、そして３０年の年月をも乗り越えて、１つになる演奏家達の思い。彼らをそこに導いたのは、音楽への深い愛情と、ともに奏でた者のみが知る心の絆。中根幹太さん（日本フィルハーモニー交響楽団　楽員代表トロンボーン奏者）

指揮者アンドレイが言う――オーケストラは世界だ！そう、そこにはあらゆる人生が潜んでいる。音楽ってすごい・・・この世に音楽があって、よかった！池辺晋一郎さん（作曲家）

コメディータッチで「あり得ないだろう！！」というエピソードの連続の中、自分が信じ込んだ音楽が時として、とんでもない「奇跡」を生む！宮本文昭さん（音楽家）

（順不同）

日　本　ユ　ー　ラ　シ　ア　協　会　東　京　都　連　合　会　　主　催